

一般質問

- ・外国人人材の確保について
- ・大規模自然災害発生時の市民の健康維持について
- ・地域医療の基本的な考え方について



小田芳久

問

国立社会保障・人口問題研究所によると、御前崎市の生産労働人口は2050年に半数になります。日本語のできる外国人の受入れに行政の積極的関与が必要です。友好都市締結から日本語学校の設立・人材確保につなげる事例があります。早急に調査研究に着手する考えはありますか

答

日本語のできる外国人労働者の受入れが、地域産業発展の助けになる可能性があります。市内企業とのつながりや歴史的な交流事例など、友好都市締結のきっかけを調査したいと思います。

問

大規模自然災害発生時、市立御前崎総合病院やしろわクリニックが救護所となり、医師、看護師は救護に当たります。そのような時、医薬品確保におけるネットワークの確立や、透析患者のための水の確保はされていますか

答

災害時の医薬品の供給ネットワークは、静岡県が静岡県医薬品卸業協会と、本市は小笠

問

令和2年4月の選挙では、市内に13カ所の投票所がありました。令和6年4月の選挙では2つ減りました。減った1つは、朝比奈原公民館です。交通手段のない高齢者や統廃合の影響を受けた有権者のために、2日間限定の期日前投票所を朝比奈原公民館に設置できないか市長に伺う

答

期日前投票所は、市役所及び支所以外の場所におきましても、選挙管理委員会が指定することができ、開閉時間の繰り上げまたは繰り下げも可能です。選挙執行に関する全般的な管理及び運営は選挙管理委員会が担っており、期日前投票所の設置は選挙管理委員会が判断することになります。本市の対応としては、投票所までの交通手段のない高齢者などに対して、公共交通を含めた移動手段を検討してまいりたいと思います。

問

本年4月、病院の管理課内の経営戦略部門を強化し、経営改善をする目的で、経理係と

一般質問

- ・期日前投票所の設置について
- ・市立御前崎総合病院について



阿形 昭

問

経営戦略係を統合し、経営戦略室へと体制を変更しました。経営改善におけるこれまでの取組を伺う

答

収入増加に向けて、医師の積極的な経営参加が重要と考え、本年度から院内ベッドコントロール会議に医師も出席して、空き病床を無くすべく、ベッドコントロールを行っています。その結果、病床稼働率が少しずつ上昇しています。他院などとの連携におきましては、本年度から医師が訪問に同行し、内視鏡検査の増加につなげる取組を行い、他院からの問合せが徐々に増えてきました。

問

文教厚生委員会は、赤字経営から黒字経営に転換した神奈川県の三浦市立病院を視察しました。同病院の経営改善のノウハウを取得するために職員を出向させる考えを伺う

答

出向という形ではなく、電話やウェブなどにより詳細を確認し、情報交換を積極的に進めることで経営改善に生かしてまいりたいと考えております。